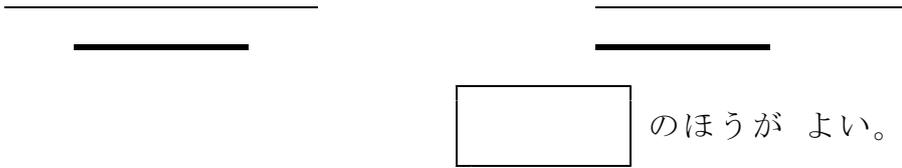


10. ながさくらべ と ひろさくらべ
きほんのたしかめ

ながさくらべのほうほう1

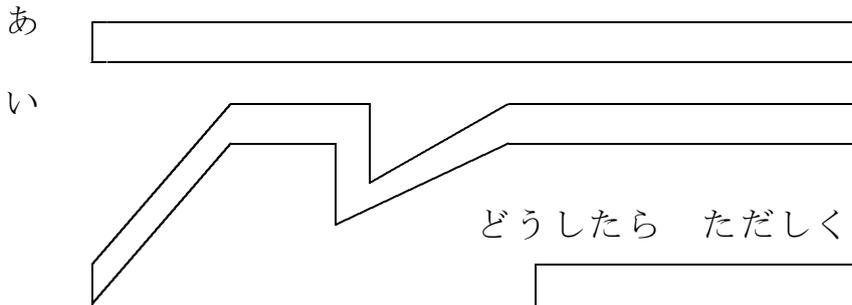
はしをそろえたり てえふなどを つかって かんがえま
しょう

- 1 2ほんのせんはどちらがながいかをくらべたいときに、
「あ」と「い」では どちらのほうほうがよいでしょう。
あ い

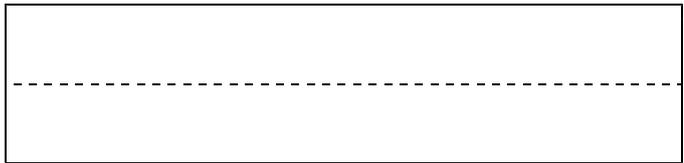


- 2 2ほんのりぼんの ながさくらべをしました。

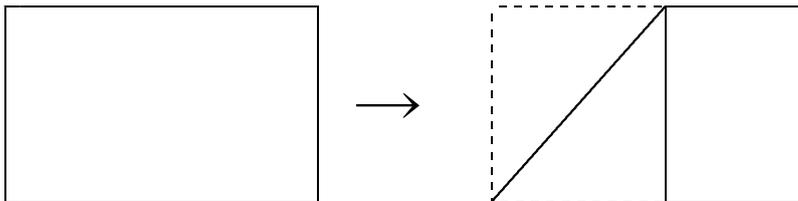
「あ」のりぼんと「い」のりぼんでは、「い」のりぼんのほ
うが ながいよ。



どうしたら ただしく くらべられますか。

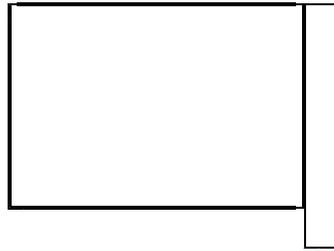


- 3 かみの たてと よこの ながさの ちがいを しらべるために か
みをおってみました。
ながさの ちがいは どこで わかりますか。
ちがいのわかるぶぶんにあかえんぴつで せんをいれてみましょう。



どちらが ながいかは、そろえてくらべたりするとわかります。

4 ほんの たてとよこの ながさでは どちらがながいでしょう



のほうが ながい。

どちらが ながいかを てえぷのような どうぐを つかって しらべる こともできます。

ながさくらべのほうほう 2

いくつぶんになるかを かぞえて かんがえましょう。

5 かたちもおおきさも おなじ びいずを つないで、くさりをつくりました。



(1) あ と いは どちらがながいでしょう。 のほうがながい。

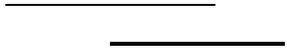
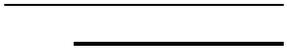
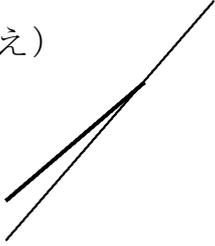
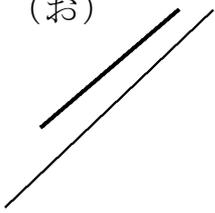
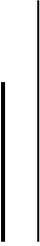
(2) ながさの ちがいは びいず いくつぶんでしょう。

びいず こ ぶん

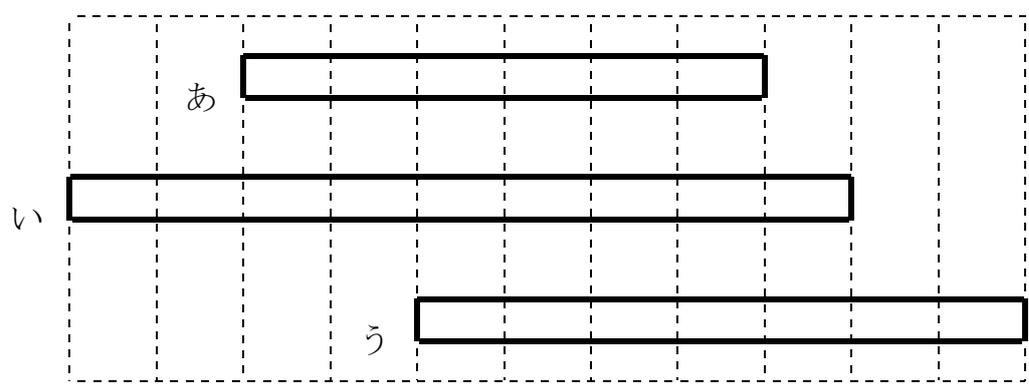
ある きまった ものが いくつぶんかを くらべることで、ながさくらべをすることも できます。

すてっぷ1

6 いろいろな ほうほうで ながさくらべを しようとおもいます。
 ただしく ながさくらべが できるほうほうには○を、できない
 ほうほうには×をかきましょう。

(あ)	(い)	(う)
		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
(え)	(お)	(か)
		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7 3ほんの りぼんで ながさくらべを しました。



① あ の りぼんは い の りぼんより めもりいくつぶん みじかい
 でしょう。

めもり ぶん みじかい

② いちばんながい りぼんと いちばん みじかい りぼんでは、めもり
 いくつぶん ちがいますか。

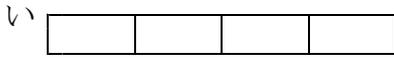
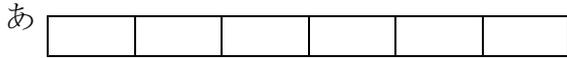
めもり ぶん ちがう

③ ながい じゅんに ならべましょう。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------	--------------------------

すてっぷ2

8 めもりをつけた てえぷを 2ほん つくりました。



① あ の てえぷは い の てえぷより めもり いくつぶん ながい でしょう。ながい ところに いろを ぬりましょう。

ぶん ながい

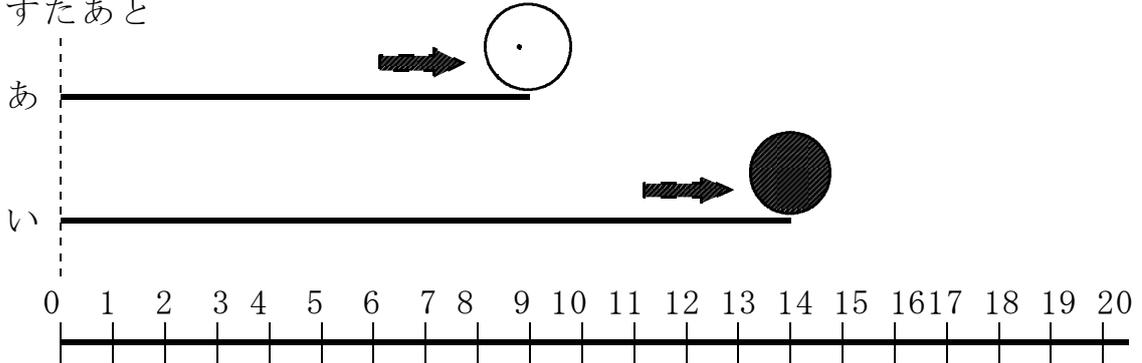
② あ の てえぷと い の てえぷを つなぐと、 めもり いくつぶん の ながさになる でしょう。



こたえ めもり こ ぶん の ながさ

9 しろだまとくろだまが かずのせんのうえを ころがっています。

すたあと



① しろだまは、いま いるところから 3つみぎへ ころがると、いくつの めもりの ところにくる でしょう。

② しろだまと くろだまでは、めもり いくつぶん ちがう でしょう。

③ くろだまが いま いるところから 6つ ひだりへ もどると、いくつの めもりの ところ でしょう。

こたえ

きほんのたしかめ

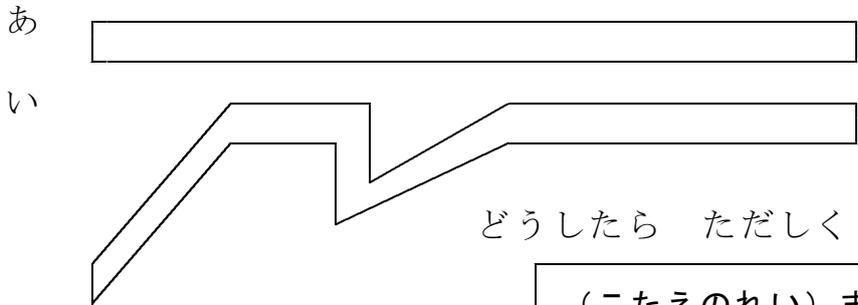
- 1 2ほんのせんはどちらがながいかをくらべたいときに、
「あ」と「い」では どちらのほうほうがよいでしょう。
あ い



い のほうが よい。

- 2 2ほんのりぼんの ながさくらべをしました。

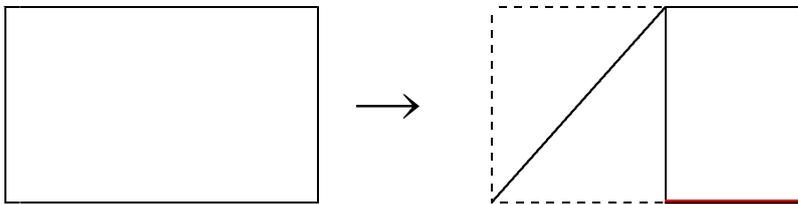
「あ」のりぼんと「い」のりぼんでは、「い」のりぼんのほう
がながいよ。



どうしたら ただしく くらべられますか。

(こたえのれい) まがった りぼんを ま
っすぐにして はしをそろえてくらべる。

- 3 かみの たてとよこの ながさの ちがいを しらべるために か
みをおってみました。
ながさの ちがいは どこで わかりますか。
ちがいのわかるぶぶんにあかせんをいれてみましょう。

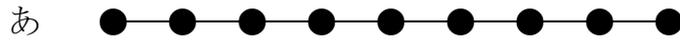


ここにあかせんを
ひく。

- 4 ほんの たてとよこの ながさでは どちらがながいでしょう

よこ のほうが ながい。

- 5 かたちもおおきさも おなじ びいずをつないで、くさりをつ
くりました。



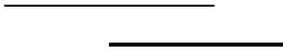
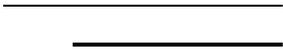
(1) あ と いは どちらがながいでしょう。 のほうがながい。

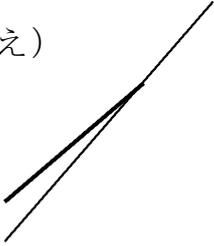
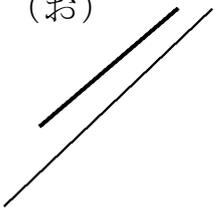
(2) ながさの ちがいは びいず いくつぶんでしょう。

12 - 9 = 3 びいず こぶん

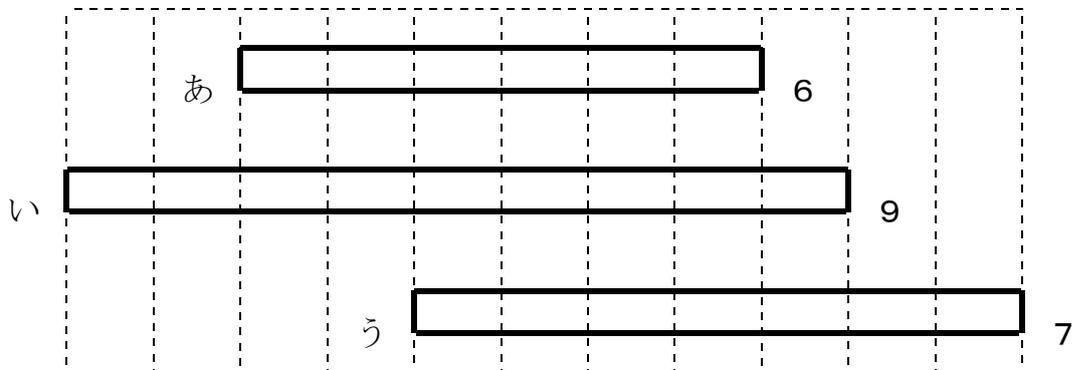
すてっぷ 1

いろいろな ほうほうで ながさくらべを しようとおもいます。
ただしく ながさくらべが できるほうほうには○を、できない
ほうほうには×をかきましょう。

(あ)  (い)  (う) 

(え)  (お)  (か) 

3ほんの りぼんで ながさくらべを しました。



① あ の りぼんは い の りぼんより めもりいくつぶん みじかい
でしょう。

めもり ぶん みじかい

- ② いちばんながい りぼんと いちばん みじかい りぼんでは、めもりいくつぶん ちがいますか。

めもり 3 つぶん ちがう

- ③ ながい じゅんに ならべましょう。

い う あ

すてっぷ 2

- ⑧ めもりをつけた てえぶを 2ほん つくりました。

あ

い

- ① あ の てえぶは い の てえぶより めもり いくつぶん ながい でしょう。また、ながい ところに いろを ぬりましょう。

2 つぶん ながい

- ② あ の てえぶと い の てえぶを つなぐと、めもり いくつぶん の ながさになる でしょう。

しき $6 + 4 = 10$

こたえ めもり 10 こ ぶんの ながさ

- ⑨ しろだまとくろだまが かずのせんのうえを ころがっています。すたあと

- ① しろだまは、いま いるところから 3つみぎへ ころがると、いくつの めもりの ところにくる でしょう。

$9 + 3 = 12$

12 (のめもり)

- ② しろだまと くろだまでは、めもり いくつぶん ちがう でしょう。

$14 - 9 = 5$

(めもり) 5つぶん

- ③ くろだまが いま いるところから 6つ ひだりへ もどると、いくつの めもりの ところ でしょう。

$14 - 6 = 8$

8 (のめもり)